

がれき受け入れ

反対の7団体が 知事らに質問状

市民団体「安心して暮らしたい 三重」（小崎真也代表）など、東日本大震災で発生したがれきの受け入れに反対する7団体は十七日、鈴木英敬知事と県教委に公開質問状を提出し、山本教和県議会議長に要望書を渡した。県への質問状では、食や最終処分場の安全性などについて問い、五月七日までの回答を求め、県教委に対してはがれき焼却時の放射性物質の飛散などをただし、同十一日を回答期限としている。議長への要望書では、安全性や住民との合意を県に要請するよう求めている。